

茨城県社会福祉士会 NEWS

67

Mar.2021

もくじ

新役員あいさつ	2
事務局員紹介	4
各事業部からのお知らせ	5
会員の声	6
事務局だより	7
公式LINEができました	8

最新情報は、
ホームページをCheck！



コロナ禍の中でスタートした新体制。これまで通りの活動がほとんどできなくなり、会としてどのように活動をおこなっていくか悩み、苦しみながらの1年でした。

オンラインでの研修や会議が当たり前になったことで、会員同士の繋がりをどう作っていくかがより大きな課題となっています。茨城県社会福祉士会NEWSがその一助を担えるよう、紙面のリニューアルをおこなうとともに、SNSでの情報発信に力を入れていきたいと思ひます。

試行錯誤が続きますが、ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。



ホームページ

新役員あいさつ

2020年6月～2022年5月までの任期を務める理事は10名です。よろしくお願いいたします。

①県士会の担当、役職 ②所属 ③所属ブロック

竹之内 章代（たけのうち あきよ）

①会長、ぱあとなあ、特別委員会 ②NPOスペース空、東北福祉大学 ③県北ブロック
2020年、2021年度の役員を拝命いたします。

今期は、世界的なパンデミックの影響のなかでの活動となり、会員の皆さんには十分な会活動を提供することができないまま、任期の半分が過ぎてしまいました。

このようななか、福祉現場でも厳しい状況が続いていると思います。利用者に信頼感を持ってもらえるよう、厳しい中でも専門職としての力は維持できるよう研修体制を見直していきます。研修の体制も従来の集合型だけではなく、当初は想定していませんでしたがオンラインでの研修の体制の整備も進めてまいりました。基礎研修をはじめ各種研修を開催することで、少しでも会員の専門的・力量アップにつながり、認定社会福祉士などの認定がすすむよう考えていきたいと思っています。また、県民の福祉の向上のため、他職種との連携や県政への福祉分野での貢献を考えていきたいと思っています。皆様のご協力が会活動の力となります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

小森 弘道（こもり ひろみち）

①事務局長 ②こもり社会福祉士事務所 ③県央ブロック

前期に引き続き、理事及び事務局長をさせていただくことになりました。会員数も700名を超え、事務局の事務量や受託事業による研修量も大幅に増加しております。こうした状況の中、会員の皆様のニーズに対応できる体制や規程等の様々な整備が急務になっております。しかし、限りある予算の中で対応していかなければならない現状もあるため、会員の皆様にもご協力をいただき、微力ながら会に貢献していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

吉原 徹（よしはら とおる）

①副会長、研修事業部 ②古河市役所 ③県西ブロック

このたび、副会長の大役を拝命致しました、古河市役所の吉原です。引き続き研修事業部を担当させていただき、皆さまの自己研鑽に寄与できるよう努めて参りますのでよろしくお願いいたします。コロナ禍での会の運営については、新たな対応を考えて行かねばなりません。会の発展を会員の皆さまとともに考えて行きたいと思っておりますので、ぜひ、忌憚のないご意見をお寄せいただきますよう、ご協力をお願い致します。

石塚 真由美（いしづか まゆみ）

①副会長、広報事業部 ②結城市役所 ③県西ブロック

前期に続き、理事を務めさせていただくこととなりました。コロナで様々な活動に制限や変化が生じていますが、できることをひとつずつ進めていきたいと思っています。私たちも手探りの状態です。皆様には積極的に会活動にご参加いただき、建設的なご意見をお寄せいただければ幸いです。どうぞ宜しくお願いいたします。

上田 和寿（うえだ かずとし）

①ぱあとなあ・虐待対応専門職チーム ②土浦市社会福祉協議会 ③県南ブロック

この度、理事として携わらせていただきます、上田と申します。今期で三期目となります。これまで同様、ぱあとなあ等の権利擁護の分野を中心に担当をさせていただきます。社会福祉士の活動そのものも、従来の在り方のまま、というわけにはいかなくなってきましたが、皆さんと一緒に新たな社会福祉士会を目指して活動していきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

加藤 史子（かとう ふみこ）

①研修事業部 ②土浦市役所 ③県南ブロック

このたび、2期目の理事を務めさせていただく機会を賜り、研修事業部を担当することになりました。2019年は会員の方々の皆様のご協力のおかげで、日本社会福祉士会全国大会を滞りなく終えることができたことに感謝いたします。今般の新型コロナウイルスにより、私たちの生活や社会福祉士としての活動も「新しい生活様式」を取り入れた活動に転換を迫られています。会員の皆様が、安心・安全に研修をはじめ、本会の活動に参加できるよう、進めていきたいと思いますので、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

小須田 真紀（こすだ まさのり）

①相談事業部 ②下妻市役所 ③県南ブロック

小須田です。2期目を務めさせていただきます。2019年の日本社会福祉士会全国大会では、会員の皆様には多大なるご協力をいただきました。ありがとうございました。地域共生社会の実現には、社会福祉士など専門職による伴走型支援が重要とされています。コロナ禍で叫ばれる「新しい生活様式」の中で、こういった相談支援ができるのかを考えていきたいと思っています。引き続き、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

酒寄 之枝（さかより ゆきえ）

①ぱあとなあ ②医療法人社団協栄会 水戸市北部高齢者支援センター ③県央ブロック

前期に引き続き理事を務めさせていただきます。2019年の全国大会ではたいへんお世話になりました。今期は新型コロナウイルスとの戦いの中でのスタートです。微力ながら、精いっぱい努めてまいりますので、ご指導の程よろしくお願いいたします。

滝口 康子（たきぐち やすこ）

①研修事業部 ②社会福祉法人ひだまり会 ③県央ブロック

前期に引き続き理事を務めさせていただくことになりました滝口と申します。新型コロナウイルスの影響が社会を揺るがし社会福祉の活動に於いても多様な変化を求められています。このような状況に向き合いながらも微力ではありますが、会活動を前に進めて参りたいと思っております。皆さまからのご協力並びにご指導をどうぞよろしくお願いいたします。

山口 めぐみ（やまぐち めぐみ）

①組織強化事業部 ②龍ヶ崎市役所 ③県南ブロック

このたび理事に就任いたしました山口と申します。組織強化事業部を担当することになりました。これまでの経験を活かし業務にあたりたいと考えております。不慣れな点も多々あるかと存じますが、会員の皆様ならびに茨城県社会福祉士会の発展の一翼を担えるよう精一杯努力したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

事務局員紹介

現在、5人の事務局員が週2～3日のローテーションで勤務しています。担当者が不在の場合、内容によっては即時回答が困難な場合がありますので、予めご了承ください。

干場 好美 (ほしば よしみ)

本会事務全般および受託事業の障害者相談支援従事者研修等を担当しております。会員の皆様のご協力を頂きながら、事務局員としての役割を担い、会の活動に貢献できるよう邁進していきたくと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。

津田 晴美 (つだ はるみ)

本会事務全般と高齢者虐待対応専門職チーム関連の受託業務及び窓口相談員を担当させていただいております。

事務局員として、また一会員としても活気ある茨城県社会福祉士会を目指し、日々精進していきたくと思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。

渡邊 結 (わたなべ ゆい)

2019年9月から事務局で働いております。主にはあとなあ業務を担当しています。仕事を通して学ぶ事が多くあり、日々勉強だと感じております。

至らない点も多いですが、会員の皆様の活動をサポートできるよう、努めていきたいと思っています。どうぞ宜しくお願いいたします。

塩 裕梨 (しお ゆり)

2019年8月から事務局員に仲間入りしました、塩（しお）です。主に、会員管理業務を担当しています。会員歴は10年を超えていますが、家庭に入ってから福祉の世界から遠のいておりました。入局を機に、第一線でご活躍される皆様にお会いして、自分もまた頑張りたいと思いました。どうぞ宜しくお願いいたします。

渡邊 有希 (わたなべ あき)

事務局では、障害者相談支援従事者研修の業務や高齢者虐待対応専門職チームの窓口相談員、基礎研修やスーパービジョン関連の業務等を主に担当しております。事務局以外では、障害者福祉施設に所属をして相談支援や直接支援などもしております。事務局の仕事と実践活動を通し、様々な人々との出会いや多くの学びの機会を得ております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

よろしくお願いします



各事業部からのお知らせ

研修事業部

■基礎研修II、基礎研修III

受講申込を4/30まで受付中です。受講を希望される方は、お早めにお申し込みください。詳細は、ホームページをご覧ください。

■本会主催の研修予定について

2021年度は、下記の通り研修を予定しております。新型コロナウイルス感染拡大防止の為、オンラインでの研修が増えています。一部、集合型の研修が予定されていますが、感染状況によって実施時期や方法が変更になる可能性があります。予めご了承ください。

予 定	内 容	開催形態
5月	医療・福祉関係者のための 成年後見活用講座	オンデマンド配信
5月～（奇数月）	ミニミニ講座	Zoom
8月～	基礎研修I	e-ラーニング及びZoom
6月～	基礎研修II	e-ラーニング及びZoom 一部対面による集合研修
6月～	基礎研修III	e-ラーニング及びZoom 一部対面による集合研修
9月末～10月頃	共通基盤研修	Zoom
10月～12月頃	障害者の地域生活支援研修 （認証研修）	Zoom

組織強化事業部

■ブロック活動用Zoomアカウント

2021年度から、ブロック活動にZoomアカウントをご利用いただけます。研修やミーティングにお使いください。具体的な利用方法は、事務局までお問い合わせください。

広報事業部

■記事募集

ブロック活動の報告やグループでの勉強会、本の紹介等ありましたら事務局までメールでお送りください。NEWSへの掲載だけでなく、LINEへの投稿希望も随時受け付けています。

※いただいた記事は内容を精査の上掲載させていただきます。投稿すれば必ず掲載されるとは限りませんので予めご了承ください。

会員の声

ありがとう社会福祉士、これからもよろしく。

岩見 亮（県西ブロック）

私が、福祉に携わるようになったのは高校を卒業し福祉系の大学に入学したところからでした。希望する大学でしたが、入学理由は軽い気持ちで「卒業すれば資格がとれる」というものでした。又、私が入学した頃の福祉のイメージは、3K（きつい、臭い、汚い）のイメージが強かったため、卒業後は福祉以外の仕事に就こうと思っていました。福祉に就く気がなかった私は社会福祉士の学部・学科にいながら、卒業できる単位しか取っていなかったため、社会福祉士の試験を受けられる資格もなく卒業となってしまいました。

卒業間際まで就職先も見つかっていませんでしたが、地元の友人の親が営んでいる福祉系の会社に誘われ就職することになりました。もともとやりたかった仕事ではないので、「何かあればすぐ辞めようかな・・・」と思っていました。社会人としての常識さえもなかった私ですが、グループホームで勤めだし高齢者の方と接していくうちに、認知症の恐ろしさ・家族の介護疲れや思いなど介護現場の過酷さや映画・ドラマのようなきれいな部分だけではないリアルさを痛烈に身をもって感じたことで、

福祉という仕事は中途半端な気持ちではやってはいけない仕事なんだと思うようになりました。そこから、福祉を本気で捉え考えるようになり、大学で取り損ねた社会福祉士を取りたい！

➤

と強く思うようになり、2年間の養成施設を経て、なんとか取得することができました。社会福祉士として働いていく中で、自分で福祉経営をしていきたい思いや福祉の世界で生きていきたいと志すようになり、平成30年9月に新卒からお世話になった会社を退職し、平成30年10月相談支援事業所を開所致しました。又、相談を受けている中で児童分野への想が強くなってきたことや周りの環境や人などいろいろなタイミングが合ったことで令和2年6月1日、児童発達支援・放課後等デイサービスを開所することができました。

社会福祉士を取得するまでは、社会人としても人間としても未熟であった私がここまで成長することができたのも「社会福祉士のおかげ・・・ありがとう」という感謝の想いがあるのと同時に「これからもよろしく」という決意があったため、その言葉をタイトルとしました。

社会福祉士としてなにもかもが未熟ではありますが、日々自己研鑽に励み1人前の社会福祉士になれるように頑張りたいと思います。



事務局だより

事務局だよりは今号から、茨城県社会福祉士会NEWSに含めた形でお届けすることになりました。よろしくお願いいたします。

■2020年度定時総会が3月21日(日)に開催されました

定数709名のうち、出席者（理事・事務局員）12名、オンライン（Zoom）での参加者35名、書面評決及び委任状有効者数が407名となり（過半数355名）、全ての議案について過半数の賛成を以て可決されました。

今後も会員の皆様にご協力をいただきながら、会活動の充実を図っていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

■会員情報の更新にご協力ください

会員登録の情報に変更があったときは、ホームページの専用フォーム（下記QRコードからアクセスできます）かメールで事務局あてご連絡ください。特に住所の変更は、郵便物が確実にお届けできるよう速やかにご報告くださるようお願いいたします。

また年1回、会員情報の更新確認をおこなっていますので、必ずご返信くださるようお願いいたします。



会員情報報告
フォーム

■入会案内について

皆様の職場等で試験に合格された方、資格をお持ちで未入会の方がいらっしゃいましたら、ぜひ入会のご案内をお願いいたします。入会申込書は、ホームページの申込フォームからご請求いただけます。



入会案内書
請求フォーム

■会員専用ページのログインパスワードについて

ホームページの会員専用ページへのログインパスワードを年1回、5月に変更します。会員の皆様には別途パスワードをお知らせしますので、変更日以降は新しいパスワードでログインしてください。



< 第33回社会福祉士国家試験結果 >

受験者数 35,287人

合格者数 10,333人（うち、茨城県 167人）

合格率 29.3%

* 社会福祉士登録者数 250,329人（令和3年2月末現在）

茨城県社会福祉士会 LINE 公式アカウント



かん
たん

便
利

早
い！

茨城県社会福祉士会のLINE公式アカウントができました！
研修情報はもちろんのこと、求人や日本社会福祉士会からの
情報等をかんたんに、すばやく入手できます。
メッセージ内のリンクからホームページの専用フォームに
アクセスすれば、研修の申込にFAX不要！いつでもどこでも
申込できます。ぜひご利用ください。

登 録 方 法

いずれかの方法で簡単に登録できます。

- ①右のQRコードを読み込んで登録
- ②ID (@245ttgpg) を検索して登録
- ③茨城県社会福祉士会ホームページの
「登録ボタン」で登録



※LINE上で、研修申込や事務局への問い合わせはできません。
※非会員の方も友だち登録は可能ですが、ホームページへのリンク先が「会員専用」の
場合は、詳細情報をご覧いただくことが出来ません。
※マ・メールは廃止しますので、LINEに切り替えをお願いいたします。
※本会公式facebookは閉鎖しました。ご了承ください。



< 発行 >

一般社団法人 茨城県社会福祉士会
〒310-0851

茨城県水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館 5F

TEL : 029-244-9030

FAX : 029-244-9052

Mail : csw-iba@ibaraki.email.ne.jp



アドレス帳登録



茨城県社会福祉士会会員数 709名（令和3年2月末現在）